

持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023
プログラム

テーマ : 壊滅的災害に対してレジリエントで持続可能な社会への変革
主催 : 日本学術会議 (国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023分科会)
共催 : 防災減災連携研究ハブ(JHoP)、防災科学技術研究所
後援 : 内閣府政策統括官(防災担当)
会期 : 令和5年9月7日(木)・8日(金)
開催方法: ハイブリッド(オンサイト:日本学術会議講堂、オンライン:ZOOMウェビナー及びYouTube) ※一般視聴はYouTubeのみ

1日目: 9月7日(木) 10:00-16:40

開会式(1時間15分) 10:00-11:15 司会:川崎 昭如(東京大学未来ビジョン研究センター教授、日本学術会議連携会員)

10:00-10:05	開会挨拶(5分)	梶田 隆章 (日本学術会議会長)
10:05-10:10	来賓挨拶(5分)	後藤 茂之 (内閣府特命担当大臣(経済財政政策))
10:10-10:15	来賓挨拶(5分)	谷 公一 (内閣府特命担当大臣(防災、海洋政策))
10:15-10:20	式辞(5分)	小松 浩子 (日本赤十字九州国際看護大学学長、日本学術会議会員)
10:20-10:25	式辞(5分)	栗山 進一 (東北大学 災害科学国際研究所所長)
10:25-10:30	式辞(5分)	中北 英一 (京都大学 防災研究所所長)
10:30-10:35	趣旨説明(5分)	小池 俊雄(国立研究開発法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター(ICCHARM)センター長、東京大学名誉教授、日本学術会議会員)
10:35-11:05	基調講演(30分)	林 春男 (京都大学名誉教授、日本学術会議連携会員)
11:05-11:15	東京声明2023 提案(10分)	多々納 裕一 (京都大学 防災研究所教授、日本学術会議連携会員)

休憩(15分) 11:15-11:30

テーマ1: 壊滅的災害の経験と変革 テーマコーディネーター: 寶 馨(国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長、京都大学名誉教授)

セッション1-1: 関東大震災とそこからの復興(1時間10分) 11:30-12:40

11:30-11:50	講演(20分)	武村 雅之(名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授) 関東大震災の正体と教訓
11:50-12:05	講演(15分)	北原 糸子(立命館大学歴史都市防災研究所客員研究員) 関東大震災の記録～国外への情報発信～
12:05-12:20	講演(15分)	村上 威夫(内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)) 関東大震災とその後の防災政策の進展
12:20-12:40	パネル討議(20分)	寶 馨(国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長、京都大学名誉教授、日本学術会議連携会員)

休憩(1時間10分) 12:40-13:50

セッション1-2: 壊滅的災害と国際協力(1時間10分) 13:50-15:00

13:50-14:10	講演(20分)	スベトラーナ・アフメドワ(トルクメニスタン科学アカデミー地震学及び大気物理学研究所) トルクメニスタンの震源分布と1948年アシガバート地震からの復興
14:10-14:25	講演(15分)	クリフォード・オリヴァー(ナンティコーク・グローバル・ストラテジーズLLC) 米国の巨大災害への対応の現状:実務家の観点から
14:25-14:40	講演(15分)	モハマッド・サイドウル・ラハマン(バングラデシュ防災センター) 破滅的なサイクロンへの国際社会の前例無き対応:バングラデシュの経験
14:40-15:00	パネル討議(20分)	西川 智(独立行政法人国際協力機構国際協力専門員)

休憩(30分) 15:00-15:30

特別セッション モデレーター:小池 俊雄
(国立研究開発法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター(ICCHARM)センター長、東京大学名誉教授、日本学術会議会員)

15:00-15:10	講演(10分)	ミュッセル・ドゥールル(トルコ科学アカデミー会長アドバイザー/トルコ若手アカデミー代表) 東アナトリア断層線地震に関するTÜBA(トルコ科学アカデミー)の調査結果と推奨事項
-------------	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------

テーマ2: 壊滅的災害を乗り越える道筋 テーマコーディネーター: 林 春男(京都大学名誉教授、日本学術会議連携会員)

セッション2-1: 将来推定が示す壊滅的災害(1時間10分) 15:30-16:40

15:30-15:40	講演(10分)	岩城 麻子(国立研究開発法人防災科学技術研究所主任研究員) 地震災害リスクの軽減に向けた地震学の進歩とその応用
15:40-15:50	講演(10分)	越村 俊一(東北大学災害科学国際研究所教授) 津波により引き起こされる壊滅的災害とその減災に向けて
15:50-16:00	講演(10分)	平林 由希子(芝浦工業大学工学部教授) 壊滅的気象災害に対する気候変動の影響
16:00-16:10	講演(10分)	クリストファー・アレン(欧州委員会(個人参加)) 巨大災害に対するファイナンス・レジリエンスに役立つ経済手法
16:10-16:40	パネル討議(30分)	佐竹 健治(東京大学地震研究所地震火山情報センター教授、日本学術会議会員)

1日目閉会(16:40)

持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023
プログラム

テーマ	： 壊滅的災害に対してレジリエントで持続可能な社会への変革
主催	： 日本学術会議（国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023分科会）
共催	： 防災減災連携研究ハブ(JHoP)、防災科学技術研究所
後援	： 内閣府政策統括官(防災担当)
会期	： 令和5年9月7日(木)・8日(金)
開催方法	： ハイブリッド(オンサイト:日本学術会議講堂、オンライン:ZOOMウェビナー及びYouTube)※一般視聴はYouTubeのみ

2日目：9月8日(金)9:30-17:05

テーマ2：壊滅的災害を乗り越える道筋 テーマコーディネーター：林 春男(京都大学名誉教授、日本学術会議連携会員)

セッション2-2：壊滅的災害を乗り越える社会への変革—何を守り、どのように復旧・復興するか—(1時間10分) 9:30-10:40

9:30-9:40	講演 (10分)	山本 正徳(宮古市長) 東日本大震災からの復興と災害対応
9:40-9:50	講演 (10分)	ジョナサン・エイブラハムズ(モナシユ大学) 健康危機や災害による健康のリスクと被害を軽減する体系的アプローチ
9:50-10:00	講演 (10分)	渡辺 研司(名古屋工業大学大学院教授、防災安全部門長) 壊滅的災害が引き起こす経済・ビジネスへの影響とBCMの有効性
10:00-10:10	講演 (10分)	ローレン・アレクサンダー・オーガステン(全米科学アカデミー) 気候、健康、平等性：国境を超えたレジリエンスの事例
10:10-10:40	パネル討議 (30分)	西口 尚宏 (一般社団法人日本防災プラットフォーム代表理事)

休憩(10分) 10:40-10:50

セッション2-3：社会変革を支える科学技術(1時間10分) 10:50-12:00

10:50-10:58	講演 (8分)	ジャン・ミケーレ・カルヴィ(バヴィア大学高等研究院教授・研究副学長) 欧州における想定災害とその減災対策
10:58-11:06	講演 (8分)	中島 正愛(株式会社小堀鐸二研究所代表取締役社長) 地域に根ざした産業と居住者による共同体：壊滅的な事象における救助と復興のための実践的対策への道筋
11:06-11:14	講演 (8分)	ライアン・ランクロス(Esri社(米国)) 地理空間情報基盤、デジタルツイン、地理的アプローチによるレジリエンスの向上
11:14-11:22	講演 (8分)	李 維森(台湾国立減災科学技術センター事務総長) 災害リスクマネジメントのための情報サプライチェーンの実現：変革を起こし、多様性を包含し、知恵を生成するしかけ
11:22-11:30	講演 (8分)	井ノ口 宗成(富山大学都市デザイン学部准教授) AIとDXを活用したダイナミック・シミュレーション・システムの必要性
11:30-12:00	パネル討議 (30分)	田村 圭子 (新潟大学危機管理本部危機管理センター教授、日本学術会議連携会員)

休憩(1時間30分) 12:00-13:30

統合セッション(1時間10分) 13:30-14:40 モデレーター：今村 文彦(東北大学災害科学国際研究所教授、日本学術会議連携会員)

13:30-13:35	セッション1-1 (5分)	寶 馨 (国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長、京都大学名誉教授、日本学術会議連携会員)
13:35-13:40	セッション1-2 (5分)	西川 智 (独立行政法人国際協力機構国際協力専門員)
13:40-13:45	セッション2-1 (5分)	佐竹 健治 (東京大学地震研究所地震火山情報センター教授、日本学術会議会員)
13:45-13:50	セッション2-2 (5分)	西口 尚宏 (一般社団法人日本防災プラットフォーム代表理事)
13:50-13:55	セッション2-3 (5分)	田村 圭子 (新潟大学危機管理本部危機管理センター教授、日本学術会議連携会員)
13:55-14:05	研究ワーキング報告 (10分)	永松 伸吾(関西大学 社会安全学部教授、国立研究開発法人防災科学技術研究所 災害過程研究部門長) 大原 美保(東京大学生産技術研究所教授、政策研究大学院大学連携教授、日本学術会議連携会員)
14:05-14:40	東京声明2023 パネル討議(35分)	今村 文彦 (東北大学災害科学国際研究所教授、日本学術会議連携会員)

休憩(30分) 14:40-15:10

ハイレベルパネルセッション(1時間10分) 15:10-16:20 モデレーター：廣木 謙三(政策研究大学院大学教授)、江川 新一(東北大学 災害科学国際研究所 災害医学研究部門 災害医療国際協力学分野 教授)

15:10-15:18	講演 (8分)	小池 百合子 東京都知事 (ビデオ)
15:18-15:26	講演 (8分)	テドロス・アダノム 世界保健機関(WHO)事務局長 (ビデオ)
15:26-15:34	講演 (8分)	リディア・アーサー・ブリト 国際連合教育科学文化機関(UNESCO)事務局長補(自然科学担当) (オンライン)
15:34-15:42	講演 (8分)	水鳥 真美 国連防災機関(UNDRR)特別代表 (オンライン)
15:42-15:50	講演 (8分)	韓群力 国際学術会議(ISC)災害リスクに関する統合研究(IRDR)国際プロジェクト事務局長
15:50-16:20	パネル討議 (30分)	廣木 謙三(政策研究大学院大学教授) 江川 新一(東北大学 災害科学国際研究所 災害医学研究部門 災害医療国際協力学分野 教授)

休憩(20分) 16:20-16:40

閉会式(25分) 16:40-17:05 司会：小森 大輔(東北大学グリーン未来創造機構特任教授、日本学術会議連携会員)

16:40-16:55	東京声明2023採択 (15分)	小野 裕一 (東北大学 災害科学国際研究所副所長)
16:55-17:00	式辞 (5分)	米田 雅子 (東京工業大学 環境・社会理工学院特任教授、日本学術会議会員)
17:00-17:05	閉会挨拶 (5分)	高村 ゆかり (日本学術会議副会長(国際活動担当))

閉会(17:05)